

IBM Garage for Hybrid Services Offerings

お客様の注文が受諾されると、本「サービス記述書」が、お客様の「クラウド・サービス」をサポートする「アクセラレーション・サービス」に適用されます。該当する注文関連文書には、お客様の発注に関する価格の詳細情報および追加の詳細情報が記載されています。

1. アクセラレーション・サービス

1.1 サービス

可能な場合、IBM は現地言語でこれらのサービスを提供するように努めますが、提供時に使用されるデフォルトの言語は英語である点に留意ください。

お客様は、利用可能な以下のサービスから選択することができます。

1.1.1 IBM Garage Design Thinking Workshop for Hybrid

本サービスは、Design Thinking ワークショップにおいて、お客様のビジネス上の問題/ユース・ケースを検討します。この評価に応じて、IBM Hybrid Cloud ソリューションを活用したアプリケーションの構築を検討することができます。

このサービスでは、IBM は、IBM Design Thinking ワークショップを実施します。IBM Design Thinking は、既に広く認知されているデザイン・メソッドに加え、目標の丘、スポンサー・ユーザー、プレイバックという3つのプラクティスを拡充、実際のユーザーとの実際の開発から得たナレッジをも適用します。

IBM Garage Design Thinking for Hybrid ワークショップには、IBM Garage またはリモートで、1 週間 (最大 5 日間) にわたる最大 3 名、最大 96 人時間が含まれます。IBM Garage Design Thinking Workshop for Hybrid ユース・ケースは、お客様と IBM チームの間で協議して定義されます。関連するアクティビティーは以下のとおりです。

- ユーザーのペイン・ポイントの特定
- ユーザーのペルソナの定義
- 解決策に関するブレインストーミング
- Minimum Viable Product (MVP) の定義
- 仮説の特定と検証
- 技術的実現性の調査

IBM がサービスを適切に提供するために必要な前提条件は以下のとおりです。

- お客様が、アーキテクト、ビジネス・リーダーおよび IT リーダー、ならびにプロダクト・マネージャーを選任すること。
- IBM チームが、ユーザー・エクスペリエンス・リーダー、ソリューション・アーキテクト/テクニカル・リーダーを選任すること。
- お客様が「アイデア」または「プロジェクト」を有していること。

ワークショップの成果としては、検証された仮説および Minimum Viable Product プロジェクト定義があります。

IBM Garage Design Thinking for Hybrid サービスの成果物は、ワークショップ実施レポートです。ワークショップ実施レポートは、ワークショップの主なアイデア、テーマおよび洞察を取り込み、作成物や重要な決定事項を文書化し、最終的に提案された MVP ステートメントにどのようにしてチームが到達したのかを説明するものです。IBM は、本文書のコピー (1 部) を PDF 形式のソフトコピーで引き渡します。

1.1.2 IBM Garage Prepare and Plan for Hybrid

本サービスでは、お客様に見込まれるユース・ケースを検証し、IBM Hybrid Cloud Solution 環境を構成する方法を提案します。

このサービスでは、IBM は、IBM Hybrid Cloud Solution 環境でお客様が実施する可能性のある事柄にお客様と共に検討し、主要なユース・ケースを最も有効にサポートする環境の構成プランを提供します。本サービスは、1 週間(最大 5 日間、最大 40 人時間)に IBM Garage で、またはリモートで、連続して実施される 2 つのセッションで構成されます。本サービスは以下で構成されます。お客様のユース・ケースを検証し、必要なプラットフォーム要件/機能を決定する初回のアプリケーション・ディスカバリー・セッションならびに DevOps、ネットワーク、セキュリティ、および統合などのテーマを含む、アーキテクチャー開発のためのアプリケーション・アーキテクチャー・セッション。結果は、大まかなアプリケーション・アーキテクチャーおよび大まかな実装計画の形をとります。

IBM がサービスを適切に提供するために必要な前提条件は以下のとおりです。

- お客様のチームが、アーキテクト、ビジネス・リーダーおよび IT リーダー、ならびにプロダクト・マネージャーを選任すること。
- IBM のチームが、ソリューション・アーキテクトを選任すること。
- お客様がユース・ケースを定義していること。

IBM Garage Prepare and Plan for Hybrid の成果物は、アーキテクチャー・トポロジーおよび推奨事項を記述したソフトコピーの文書になります。ワークショップには、環境に関する実際のインストールや更新は含まれていません。

1.1.3 IBM Garage MVP Build for Hybrid

本サービスは、IBM Garage で、またはリモートで、1 週間にわたりプロジェクト実行チーム(4 名以上)によるサポートを提供するもので、以下で構成されます。

- プログラマーとして 2 人 1 組で、合計で最大 80 人時間の開発コンサルティングを提供することでお客様を支援する、開発者 2 名。
- 合計で最大 24 人時間の製品シニア・コンサルティングを提供する、Hybrid Cloud の「テクニカル・リード」1 名。
- 合計で最大 32 人時間の「ユーザー・エクスペリエンス・デザイン」/ビジュアル・デザイン・コンサルティングを提供する「デザイナー」1 名以上。

本サービスには、お客様の各プロジェクトに対して必須の前提条件があります。

- IBM Garage Design Thinking Workshop for Hybrid サービスを、各プロジェクト・エンゲージメントの開始前に完了しなければなりません。

サービスの開始時に、IBM プロジェクト実行チームとお客様は、MVP アプリケーションの範囲を定義し、またチーム・リポジトリ・ツールに取り込まれる「ユーザー・ストーリー」のリストについて合意します。「ユーザー・ストーリー」の優先順位は、「IBM チーム」と相談して、お客様の「プロダクト・オーナー」により、チーム・リポジトリ・ツール内で定期的にレビューと保守が行われます。

IBM Garage MVP Build for Hybrid の成果物は、IBM Hybrid Cloud Solution プラットフォームで提供される、互いに合意した一連の「ユーザー・ストーリー」とアプリケーション作成物になります。

1.1.4 IBM Garage Architectural Consultancy for Hybrid

本サービスでは、IBM Garage で、またはリモートで、Hybrid Cloud Solution の導入を支援する、1 名の IBM Hybrid Cloud の「アーキテクト」による、1 週間で最大 40 人時間のアーキテクチャー・アドバイザリー・コンサルティングを提供します。IBM の「アーキテクト」は、エンタープライズ・ハイブリッド環境で、IBM Hybrid Cloud Solution の導入に関連する構造およびハイレベルな原則ならびに実現しうるプラクティスについてのソート・リーダーシップ、助言およびガイダンスを提供します。

1.1.5 IBM Hybrid Cloud Solution Initiation Workshop

本サービスでは、IBM Cloud Garage ロケーションで、またはリモートで、1 名の IBM の「アーキテクト」が 2 週間にわたり最大 80 人時間で、お客様の IBM Hybrid Cloud ソリューションの開始を支援し、IBM が推奨するプラクティスを提供してお客様のプロジェクトを実行します。このサービスは、3 つのフェーズで構成されています。

第1フェーズでは、IBMはソリューションの発見および開始のワークショップを実施してお客様のソリューションのビジネス要件を検証し、IBM Hybrid Cloud ソリューション・トポロジーに影響を及ぼす可能性ある運用ニーズ、セキュリティー・ニーズ、およびガバナンス・ニーズを特定します。このアクティビティーには、IBMが推奨するプラクティスに基づいたIBM Hybrid Cloud Solutionの使用について概要的な評価を行うことを目的とした、ホワイトボード・セッション、お客様のスタッフとのインタビュー、および資料のレビューが含まれる場合があります。

第2フェーズでは、IBMは以下を行います。

- 第1フェーズで合意したトポロジーに基づいてIBM Hybrid Cloud Solutionのインスタンスを生成する。
- LDAP、「モニタリング」など、最大2つの合意済みエンタープライズ・システムとIBM Hybrid Cloud Solutionを統合する。
- IBM Hybrid Cloud Solutionを管理するのに必要な対象のサービス・スタックおよびコンポーネントをデプロイする。
- IBMが提供するサンプル・アプリケーションを1つデプロイする。

第3フェーズでは、IBMはIBM Hybrid Cloud Solution上にデプロイする1つのユース・ケースについて、範囲および必要最小限のデザイン・パラメーターを定義します。

このサービスの成果物は以下のとおりです。

- ソリューション開始ワークショップのまとめに関するプレゼンテーション
- 基礎となるIBM Hybrid Cloud Solution環境のデモ

1つのユース・ケースに対するユース・ケース定義文書

2. データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート

本「サービス記述書」に適用される「データ・シート」はありません。

個人データの処理

- a. 本「サービス」は、一般データ保護規則 (GDPR) (規則 (EU) 2016/679) が適用される「個人データ」の処理は対象としていません。したがって、お客様は、GDPRの適用対象の範囲で「サービス」提供の一部として、お客様に代わって「処理者」としてIBMが現在も今後も「個人データ」を処理することがないように、自らの責任において保証することを義務づけられています。
- b. お客様は、前述の項に定めるお客様の義務に影響を及ぼす変更が予定されている場合は、遅滞なく、IBMに書面で通知し、GDPRの適用に伴う要件についてIBMに指示するものとします。かかる場合、両当事者は、法律に準拠したIBMの「データ処理補足契約書 (DPA)」 (<http://ibm.com/dpa> に掲載)、および該当する「DPA別表」を締結することに同意するものとします。

3. サービス・レベルおよびテクニカル・サポート

本「サービス記述書」では、「サービス・レベル・アグリーメント」および「テクニカル・サポート」は提供されません。

4. エンタイトルメントおよび課金情報

4.1 課金単位

「アクセラレーション・サービス」は、「取引文書」に記載された課金単位に基づいて提供されます。

- 「エンゲージメント」とは、「クラウド・サービス」に関するプロフェッショナル・サービスまたはトレーニング・サービスです。

4.2 リモート・サービス料金

リモート・サービスを使用したか否かにかかわらず、リモート・サービスは購入日から90日後に満了となります。

5. 追加条件

2019年1月1日より前に締結されるクラウド・サービス契約書(または同等のクラウド基本契約)については、<https://www.ibm.com/acs>に掲載されている条件を適用します。

5.1 資料

当該オフリングの履行により IBM が作成する資料、およびお客様に提供された資料(これらの資料のベースとなる既存の資料がある場合は、かかる既存の資料を除く)は、適用法で認められる限りにおいて職務著作であり、お客様に権利が帰属します。お客様は、当該資料を使用、実行、複製、表示、遂行、他への再使用許諾、配布および二次的著作物を作成する、取り消し不能で無期限の非排他的な国内外における無償の使用権を IBM に許諾します。